

冬(12月~2月)の天候

昨年12月から2月の冬の天候は、気温、降水量とも秋に引き続き、変動が大きくなりました。

12月は、月のはじめと終わりごろで天気が周期的に変わり、中旬は冬型の気圧配置になることが多くなりました。そのため、気温は上旬と下旬で平年より高く、中旬は低く経過し、月の平均気温は平年より高く、降水量は約3倍になりました。

1月の前半は冬型の気圧配置になり平年並みの気温になりました。一方後半は、移動性高気圧に覆われることが多く気温が高くなりました。月の平均気温は平年より高く、降水量は平年の6%(3.0mm)しかありませんでした。

2月は中旬まで地上付近に寒気が入ることが多く平年より低く経過しました。一方、前線の通過後に南西の風が入り、9日と25日、26日には最高気温が15を超えました。低気圧や前線の影響で降水量は平年より多く、積雪を観測する日も多くありました。

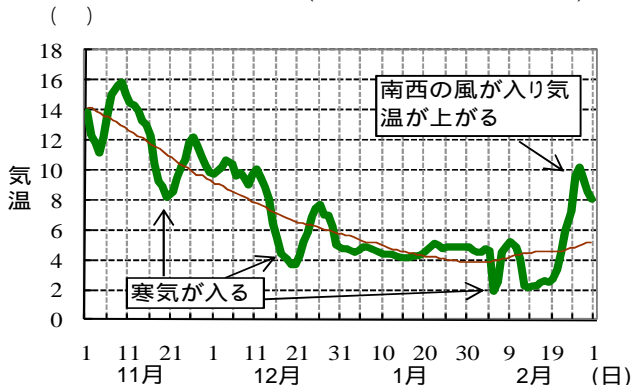
季節を通して見ると、変動は大きいながら、3カ月の平均気温は平年並み、降水量は平年より多く、日照時間は平年より少なくなりました。

気象観測値(日立市役所)

項目	11月	12月	1月	2月
平均気温 ()	12.0 (11.8)	7.5 (7.2)	5.0 (4.5)	4.4 (4.4)
降水量 (mm)	165.0 (81.2)	100.5 (31.3)	3.0 (46.3)	91.0 (61.9)
日照時間 (時間)	133.6 (161.9)	181.3 (189.9)	205.6 (195.0)	126.3 (173.0)

()の中は平年値(1971~2000年の30年間の平均)

日平均気温の推移(2009年11月~2010年2月)



雪

2月は本州の南海上を通る低気圧や前線の影響で降水量が多くなりました。また、地上付近に寒気が入ったため雪になることが多く、2月の1カ月のうち三分の一以上の10日で雪を観測しました。積雪することも多く積雪を観測した日は5日に及びました。

2月18日は降水量が多くなり10時に日立市役所で18cmの積雪を観測しました。これは、市役所観測所での2番目に多い記録です。この日の雪は密度が小さかったこともあり、気温が上がるとともに急激に減少し、16時には積雪がなくなりました。



2010年2月18日8時ごろの市役所観測所

【冬の期間の主な気象記録】

月降水量：3mm(1月)

(1月の月降水量少ない記録順位第2位)

年間の月降水量の少ない記録順位第4位)

雪を観測した日数：12日

(12月：2日、1月：0日、2月：10日)

日最大積雪の深さ：18cm(2月18日10時)

(積雪の深さ記録順位第2位)

日降水量100mm以上の日：なし

最大風速10m/s以上の日：4日

1月13日・21日・22日、2月27日

日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送(ケーブルテレビ5ch)でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話22-5520 IP電話050-5528-5066へどうぞ。

次回、春の天候は8月5日号に掲載の予定です。